

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
宗教	1	35	全コース	太田 正見

到達目標等

到達目標	宗教では、自ら学び、自ら考える力を育みます。自分自身をしっかりと見つめ直し、より充実した生き方を追及できるように学習します。また、学校生活における生徒間のかかわりの中から、感謝の気持ちと、思いやりの心を身につけ、心豊かな宗教的情操を育むことを目標とします。3年生は親鸞聖人の開かれた浄土真宗について学び、親鸞聖人の生き方と自己の毎日と照らし合わせて考えていきます。
教科書	『みのり』（本願寺出版）
副教材	聖典聖歌（龍谷総合学園）・日々の糧（相愛学園） ・仏教行事のリーフレット
評価方法	定期考査 80% ＋ 教科書つきノート・プリントなどの提出物（提出期限厳守）＋授業中の態度・発言・取り組み姿勢（作文提出・忘れ物有無等含む）20%と考え、総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	「真の充実」とは何なのでしょう。自分の為に生きるということだけではなく、それぞれの特質（こだわり・興味のあること、得意なこと）を生かし、それを究めて、何か世の中に還元（役立つ・喜ばせる）してみるというのはどうでしょうか。それこそが、「縁起（＝関係性によって仮に成り立つ）」として生きる自分にとって、結局は真の幸せに繋がるのかもしれませんが。教科書を通じ「生かされて生きる」ということを楽しく学んでいきましょう。
準備物等	教科書、聖典、日々の糧、ノート、念珠

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	オリエンテーション 第 3 章 親鸞聖人に学ぶ はじめに 第 1 節 真実を求めて 1. 誕生 2. 出家（得度） 3. 修行（比叡山へ） 4. 六角堂参籠

期末考查	5. 法然聖人 6. 結婚
2 学期	第 2 節 念仏の道を歩む 1. 流罪（越後へ） 2. 伝道（関東へ） 3. 京都へ 4. 往生 5. 本願寺
期末考查	
3 学期	第 3 節 真実の教え 1. 煩惱具足の凡夫（浅原才市） 2. 阿弥陀如来さまの願い（他力本願） 3. 南無阿弥陀仏（念仏）とは 4. 悪人の救い（悪人正機） 5. 浄土に生まれる（往生浄土）
学年末考查	おわりに

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
国語	5	175	全コース	前川 葉子

到達目標等

到達目標	「読むこと」「話すこと・聞くこと」「書くこと」の三領域に加え、伝統的言語事項において、論理的思考力の育成を目指し、確かな言葉の力と伝えあう力を育んでいく。
教科書	「新編 新しい国語 3」（東京書籍） 「中学書写 一・二・三年」（光村図書）
副教材	「新・国語の学習 3」（正進社）「新編 新しい国語 新出漢字の学習 3」（東京書籍） 「新訂増補 すらすら基本文法」（浜島書店）「国語便覧 大阪府版」（浜島書店） （特進のみ）「発展新演習」（エデュケーション・ネット） 漢検教材
評価方法	年間 5 回の定期考査を中心に、各学期毎の宿題テスト、授業態度、提出物等を加えて、総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	国語は、すべての教科の基本となる土台を作ってくれる科目です。義務教育最後の学年として、読解の基本や互いに伝えあう力を高めていくことを目標とします。中学生最後の学年の集大成として、更に理解を深め、漢字検定にも力を入れながら、正しく丁寧な日本語が使えるようにしていきましょう。
準備物等	教科書、副教材、ノート、辞書（電子辞書可）など。

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	全学期において、漢検対策、模試対策、書写等は適宜行っていく。
中間考査	「生命は」「二つのアザミ」「俳句の読み方、味わい方」「俳句五句」 「和語・漢語・外来語」「間違いやすい敬語」「形」
期末考査	「百科事典少女」「連語・慣用句」「熟語の構成・熟字訓」「絶滅の意味」 「四字熟語」
2 学期	
中間考査	「落語の秘密」「黄金の扇風機」「サハラ砂漠の茶会」「送り仮名」「初恋」 「おくのほそ道」
期末考査	「万葉・古今・新古今」「論語」「言葉の移り変わり」「間違いやすい言葉」 「レモン哀歌」「文法のまとめ」
3 学期	
	「故郷」「紛らわしい漢字」「何のために「働く」のか」「いつものように新聞が届いた——メディアと東日本大震災」「生ましめんかな」「最後の一句」

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
社会	4	140	全コース	米田 郁雄 森 彩

到達目標等

到達目標	広い視野に立って、社会に対する関心を高め、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
教科書	中学社会 歴史的分野（日本文教出版） 中学社会 公民的分野（日本文教出版）
副教材	中学歴史資料集 学び考える歴史 大阪府版（浜島書店） 新しい公民（浜島書店） ウィンパス社会歴史、オリジナルテキスト社会
評価方法	年 5 回の定期テストが評価の中心とし、授業態度、提出物等で総合的に評価
教科担任よりメッセージ	覚えるのがしんどいと社会を嫌うのではなく、社会のおもしろさに気付けるよう広く興味をもち、社会を学んでいって下さい。
準備物等	教科書、資料集、ノート、授業プリント

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	明治維新と文明開化、アジアの近代化と日本のうごき、日本の産業革命と社会の変化 二つの世界大戦と日本、私たちと現代社会
2 学期 中間考査 期末考査	私たちの生活と政治 私たちの生活と経済
3 学期	私たちと国際社会 私たちの課題 ニュース検定

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
数学	4	140	進学・音楽	安井 稔博 上辻 勝也

到達目標等

到達目標	平方根の意味と、根号を用いた数の表し方を、2 次方程式の意味と必要性、関数のグラフの特徴と関数のとる値の変化の割合について理解させる。 乗法公式を用いて式の展開ができ、分配法則や乗法公式をもとに、因数分解ができる。 相似な図形の性質、三角形の相似条件を理解し直角三角形の 3 辺で三平方の定理が成り立ち証明できる。
教科書	改訂版 中学校 数学 3 (数研出版)
副教材	中学必修テキスト 数研出版版準拠 数学 3 年 数学・基礎の計算 スピード 80
評価方法	定期考査、課題、提出物、学習への取り組みの姿勢などを総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	新しい単元の基本事項は授業内で理解し、分からないときは分かるまで質問しましょう。また、授業内の問題演習で基本の定着を図ってください。家庭学習では授業ノートを参考にして、復習をしっかりと行い、同じ問題を繰り返し解くようにしてください。
準備物等	教科書、問題集、授業ノート、問題集ノート、スピードテストファイル

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	1 章 多項式 「多項式の計算」、「因数分解」「式の計算の利用」 2 章 平方根 「平方根」 「根号をふくむ式の計算」 3 章 2 次方程式 「2 次方程式とその解き方」「2 次方程式の利用」
2 学期 中間考査 期末考査	4 章 関数 「関数」「いろいろな関数」 5 章 相似な図形 「相似な図形」 「平行線と比」「相似な図形の面積と体積」 6 章 三平方の定理 「三平方の定理」
3 学期	「三平方の定理の利用」 7 章 円 「円周角の定理」、「円と直線」

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
数学	5	175	特進	安井 稔博

到達目標等

到達目標	平方根の意味と、根号を用いた数の表し方を、2 次方程式の意味と必要性、関数のグラフの特徴と関数のとる値の変化の割合について理解させる。 乗法公式を用いて式の展開ができ、分配法則や乗法公式をもとに、因数分解ができる。 相似な図形の性質、三角形の相似条件を理解し直角三角形の 3 辺で三平方の定理が成り立ち証明できる。
教科書	改訂版 中学校 数学 3 (数研出版)
副教材	中学必修テキスト 数研出版版準拠 数学 3 年 数学・基礎の計算 スピード 80
評価方法	定期考査、課題、提出物、学習への取り組みの姿勢などを総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	新しい単元の基本事項は授業内で理解し、分からないときは分かるまで質問しましょう。また、授業内の問題演習で基本の定着を図ってください。家庭学習では授業ノートを参考にして、復習をしっかりと行い、同じ問題を繰り返し解くようにしてください。
準備物等	教科書、問題集、授業ノート、問題集ノート、スピードテストファイル

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	1 章 多項式 「多項式の計算」、「因数分解」「式の計算の利用」 2 章 平方根 「平方根」 「根号をふくむ式の計算」 3 章 2 次方程式 「2 次方程式とその解き方」「2 次方程式の利用」
2 学期 中間考査 期末考査	4 章 関数 「関数」「いろいろな関数」 5 章 相似な図形 「相似な図形」 「平行線と比」「相似な図形の面積と体積」 6 章 三平方の定理 「三平方の定理」
3 学期	「三平方の定理の利用」 7 章 円 「円周角の定理」、「円と直線」

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
理科	4	140	全コース	谷村 泰行 下玉 洋史

到達目標等

到達目標	① 自然の事物・現象に対して関心を持ち、意欲的に進んでかかわること。 ② 目的意識をもって観察、実験などを行うこと。 ③ 科学的に探究する能力の基礎と態度を育てること。 ④ 自然の事物・現象についての知識・理解を深めること。 ⑤ 科学的な見方や考え方・表現を養うこと。
教科書	未来へひろがるサイエンス 3 (啓林館)
副教材	Key ワーク理科 3 年 (教育開発出版)、WinPass(文理)
評価方法	宿題テスト、ノート、実験レポート、授業態度、定期考査を総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	生活の中にある科学を理解し、応用力を身につける。 高等学校での理科の学習にむけて実力を養う。
準備物等	教科書、問題集、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	生命
中間考査	生物の成長とふえ方 遺伝① 遺伝②
期末考査	物質
	水溶液とイオン 酸・アルカリと塩
2 学期	エネルギー
中間考査	力のつり合いと合成・分解 力と物体の運動 仕事とエネルギー
期末考査	いろいろなエネルギーとその移り変わり エネルギー資源とその利用
	地球
	地球とその外側の世界 太陽と恒星の動き 月と金星の動きと見え方
3 学期	環境
	自然界のつり合い 人間と環境 自然が人間の生活に及ぼす影響
	科学技術と人間 科学技術の利用と環境保全

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
音楽	1	35	全コース	平村 里美

到達目標等

到達目標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
教科書	中学生の音楽 2・3 上、下 中学生の器楽
副教材	なし
評価方法	学期末考查と歌唱・器楽の実技試験を中心に、提出物・忘れ物・授業態度など、総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	音楽の基礎を学び、歌う、楽器を演奏する、音楽を聴く、などの活動を通して、音楽の楽しさ、美しさを感じ、また多くの種類の音楽に接することで、音楽の世界が広がることを願っています。
準備物等	教科書・聖歌集 五線ノート アルトリコーダー

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	「花」「花の街」「君をのせて」（音楽科定期演奏会合唱曲） 鑑賞「アイーダ」 アルトリコーダー「きらきら星」
2 学期	コーラスコンクールの歌 「帰れソレントへ」「Yesterday」「フィンランディア」 鑑賞「展覧会の絵」「ブルタバ」 アルトリコーダー「威風堂々」
3 学期	「風の中の青春」「早春賦」 鑑賞「越天楽」「勸進帳」 アルトリコーダー「ふるさと」「春」

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
美術	1	35	全コース	笹本 仁

到達目標等

到達目標	表現及び鑑賞の活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育てるとともに感性を豊かにし、美術の基礎的な能力をのばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。 ① 絵画分野・デザイン分野・鑑賞分野の基礎を学期毎に学習し身につける。 ② 毎時間を大切にし、集中して授業に取り組む姿勢を養う。
教科書	美術 2 下 (日文)
副教材	イメージの博物館(秀学社)・WATCH(秀学社)
評価方法	課題の制作過程と完成作品の態様などから、各指導項目の理解度と習熟の度合いにより学習評価を行う。定期考査は実施しない。
教科担任よりメッセージ	作品制作には集中力と持続力が不可欠。毎時間の授業を大切にし、制作の各段階毎の指導事項をしっかり理解した上で、着実に丁寧な課題作品を仕上げていくこと。また、提出期限を守り課題作品すべて提出すること。未提出の場合は評価不能で点数は付かない。
準備物等	各分野毎に使用する指示された教材・画材。

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	絵画分野 ① 水彩絵の具で描く「風景画」
2 学期	工芸分野 ② 切り絵 ③ 極細ゲルインクペンを使った点描画「女性像」
3 学期	立体分野 ③ 立体表現－透視図法 鑑賞分野 ④ 絵画鑑賞－印象派の絵画

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
保健体育	3	105	全コース	足立 加奈子 福岡 俊二

到達目標等

到達目標	心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。
教科書	新しい保健体育（東京書籍）
副教材	なし
評価方法	「体育」：毎時間評価を行い、学期に数回実技テストを行う。 授業に参加する態度や安全に注意をしているかなどを総合的に評価する。また、長期の見学者については副教材を使い、レポートを提出させることによる評価をする。 「保健」：各学期末に定期考査を実施する。授業に参加する態度や関心、意欲があるかなどを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	体育は、様々な運動を取り入れて行っていくので、運動が苦手な人も自分にあった運動を経験することができます。運動に苦手意識を持っているからやらないのではなく、自分が楽しいと思えるものを探すのも大切です。そこから、苦手意識を少しずつ無くしていき、生涯にわたる健康を維持していけるようにしていきましょう。
準備物等	「体育」：制定品の体操服、運動靴 「保健」：教科書、ノート一冊、筆記用具とマーカーペン 2 色ほど

年間授業計画案

時期	学習内容
第 1 学期 期末考査	「体育」 集団行動、陸上競技、ラジオ体操、バレーボール、トレーニング、体育理論 「保健」 健康の成り立ちと病気の発生要因、食生活と健康、運動と健康、休養と健康、生活習慣病の予防
第 2 学期 期末考査	「体育」 集団行動、バスケットボール、柔道、マット運動、陸上競技、トレーニング、体育理論 「保健」 喫煙の害と健康、飲酒の害と健康、薬物乱用の害と健康、薬物乱用防止の社会への影響、喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な処置
第 3 学期 期末考査	「体育」 集団行動、サッカー、持久走、トレーニング、体育理論 「保健」 感染症と病原体、感染症の予防、エイズの予防、保健・医療機関の利用、医薬品の利用、個人の健康を守る社会の取り組み

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
技術・家庭	2	70	全コース	尾花 史恵

到達目標等

到達目標	生活の自立を図る観点から実践的・体験的な学習活動を重視し、生活に必要な知識と技術の習得を目指す。さらに、生活を工夫し、創造しようとする積極的な態度を養う。		
教科書	新しい技術・家庭（家庭分野） 新しい技術・家庭（技術分野）	東京書籍 東京書籍	
副教材	技術・家庭ノート（家庭分野）	新学社	
評価方法	テスト（各学期 1 回）と平常点を合算して 100 点満点で算出する。 平常点は作品製作における実習点、実技テスト、プリントやワークなどの提出物、授業態度、忘れ物などが含まれる。		
教科担任より メッセージ	自分の生活と家族や周囲の人々、環境との関わりを考え、世の中の様々な出来事に関心を持ちましょう。特に、保育分野では、今までの自分の成長を振り返り、多くの人の支えや導きがあったことに気づき、感謝の気持ちを持ちましょう。		
準備物等	教科書（家庭分野・技術分野）、技術・家庭ノート家庭分野（学習ノート）、ファイル、裁縫用具、調理実習用エプロン、三角巾、タオル		

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	家族 ・ 家族の機能、役割について考える
期末考査	保育（座学） ・ 幼いころを振り返る。幼児の心身の発達と特徴 ・ 幼児の生活と遊び
2 学期	保育（実習） ・ 子どもの遊びとおもちゃづくり（フェルトでつなげるおもちゃ）
期末考査	消費生活（座学） ・ 消費生活について考える。消費者としての自覚を持つ。
3 学期	住居（座学） ・ 快適な住まいの工夫
学年末考査	情報（座学・実習） ・ コンピュータの使い方を身につける。 ・ ソフトウェアについて学ぶ 環境（座学） ・ 生活の中で環境への影響を考える。 ※調理実習は年間で 3 回実施する

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
外国語 英語	5	175	全コース	加藤 智子 杉本 肇子

到達目標等

到達目標	英語の「読む・聞く・書く・話す」の 4 技能を総合的に伸ばしていくことを目標とする。
教科書	NEW CROWN ENGLISH SERIES III (三省堂)
副教材	中学必修テキスト英語 3 年 NEW CROWN (三省堂) 単元サポート英語 3 年 (三省堂)
評価方法	定期考査、長期休み明けの宿題テスト、小テスト、提出物、学習への取り組みの姿勢等を総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	毎日の予習復習を怠らず授業に取り組み、着実に力をつけていってください。英語を通して自分の世界を広げ、豊かな人間性を育んでいきましょう。
準備物等	教科書、副教材、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	
中間考査	LESSON 1 My Favorite Words LESSON 2 France - Then and Now
期末考査	LESSON 3 Rakugo Goes Overseas PROJECT1 先生にインタビューをしよう
2 学期	
中間考査	LESSON 4 The Story of Sadako LET'S READ 1 Dolphin Tale
期末考査	LESSON 5 Places to Go, Things to Do LESSON 6 I Have a Dream PROJECT2 日本文化を紹介しよう
3 学期	LESSON 7 English for Me PROJECT3 ディスカッションをしよう LET'S READ 2 We Can Change Our World

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
総合学習 華道	2 (半期)	35	進学	竹川 双庸 竹川 双紫

到達目標等

到達目標	・前年度に学んだ華道の基礎基本を土台に、カリキュラムの続きの花型を学ぶ。 ・花をいける技術だけでなく、花に向かう真摯な姿勢を養う。 ・いけばなを通して花のもつ美しさの可能性を探り、同時に自らの力の可能性を知る。
教科書	『草月のいけばな 1・2』 勅使河原 茜
副教材	無し
評価方法	・実習や授業内での取り組む姿勢、態度、理解度。 ・データーカードへの正しい記入と記入漏れの有無。 ・忘れ物の頻度。 ・ノート提出。 ・ペーパーテスト。
教科担任より メッセージ	前年度に学んだいけばなの基礎を土台に、様々な応用花型を学びましょう。いけばな空間芸術です。いける場所や見る方向、或いは花材の特徴等によって適した花型が異なります。様々な花型を学ぶことで、様々な空間や様々な花材をより効果的に演出することができるのです。花の美しさを自分の力で引き出す面白さを少しずつ学んでいきましょう。
準備物等	テキスト・花バサミ・花袋・ノート・道具入れ

年間授業計画案

時期	学習内容
前期又は後期	【実習】 ・草月カリキュラム（テキスト1・2）の続き。 （※一部、教養講座華道受講生及び、華道初年度の生徒については、各自のレベルに合わせた内容となります。） 【その他】 ・季節ごとの花材の特徴、取扱い方、いけ方のポイント。 ・特殊行事（五節句など、日本の伝統文化とそれに関わるいけばなについて）。 ・給水性スポンジによる花のいけ方。 ・草月の歴史と歴代の家元の作品をDVDを使って学ぶ。

※希望者のみ草月流普通4級証、申請可能（注：所定の単位数を履修した者に限る）。

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
総合学習 楽典	1	35	音楽	平村 里美

到達目標等

到達目標	音楽や楽譜についての基礎知識を習得
教科書	楽典 理論と実習 音楽之友社
副教材	なし
評価方法	学期毎に筆記試験を実施。あわせて授業態度、提出物など取り組む姿勢を総合評価。
教科担任より メッセージ	実技の演奏に繋がるよう楽譜の基礎知識を習得してください。
準備物等	教科書・五線ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	音階の復習・近親調・三和音・楽語
2 学期	三和音（四和音の属七・減七を含む）・楽語
3 学期	高校音楽科の入試範囲の復習・楽語

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
総合学習 コールユーブンゲン	1	35	音楽科進学	滝口 美智世 中島 理依子

到達目標等

到達目標	基礎的なソルフェージュ力の充実を図る。音感、リズム感等を養い、読譜力の向上につなげる。
教科書	コールユーブンゲン（大阪開成館発行）
副教材	子供のためのソルフェージュ 1b（音楽之友社）
評価方法	学期毎に試験を行う。 コールユーブンゲンを 100 点満点で実施。
教科担任より メッセージ	個人のレベルに合わせたグループレッスンを行います。不得意な場合も諦めず、続けて努力してみてください。コールユーブンゲンや新曲視唱で歌唱力、音感やリズム感を養ってください。頑張ってください。
準備物等	教科書・副教材

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	コールユーブンゲン（No.44～） 子供のためのソルフェージュ 1b
2 学期	コールユーブンゲン（No.1～No.35） 子供のためのソルフェージュ 1b
3 学期	コールユーブンゲン（～No.45） 子供のためのソルフェージュ 1b

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
総合学習 英会話	1	35	特進・進学	ローゼン セーラ梨沙 マーク アンソニー

到達目標等

到達目標	・英会話の基礎と発展を、コミュニケーションを通して学ぶ。 ・言語のみならず、異文化理解も深める。 ・ネイティブの発音に慣れ、インプット・アウトプットを行えるようになる。
教科書	なし
副教材	Express Ways 1 (Longman) Express Ways 2 (Longman)
評価方法	・授業内での取り組む姿勢、態度、理解度。 ・英会話の実践によるコミュニケーション能力。
教科担任より メッセージ	グローバル化に伴い、英語を話す能力が欠かせない時代になっています。正しい発音を学び、相手に自分の意志を英語で伝える力を身につけて頂きたいと思います。英語は慣れていくことが肝心です。中 2 の時に学んだ基礎を活かし、間違えることを恐れずに、どんどん積極的に会話するようにしましょう。英語力は練習した分だけ身につきます。英語力が高まると、世界が広がります。一緒に頑張っていきましょう！
準備物等	筆記用具

年間授業計画案

時期	学習内容
通年	挨拶、電話、道案内、質問、買い物、食べ物、仕事、友達、ルール、レクリエーション等、様々な会話のシチュエーションを、中 2 で学んだ基礎を活かし、定期的に学びます。

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
総合学習 着付け	2 (半期)	35	特進・進学	笹野 加奈

到達目標等

到達目標	日本人の文化の結集であるといえる着物。 着物にまつわる歴史や文化を通して幅広い知識を習得し、「きもの文化」への理解を深め、着物は身近なものであるという認識を与えたい。
教科書	“きものの基本” きもの文化検定公式教本
副教材	きもの文化検定問題集
評価方法	実技テスト・提出物（宿題・小テスト）・きもの検定結果。 及び学習への取り組みの姿勢など総合的にみて評価する。
教科担任より メッセージ	10 分でゆかたに着替えて、かわいい帯結びでおでかけできる！ 今年の夏はゆかたでたくさんおでかけしましょう！ きもの文化検定 5 級を目指します。
準備物等	ゆかた・半幅帯・小物一式 小紋着物

年間授業計画案

時期	学習内容
4 月～5 月初旬	きものの名称、帯の話、式服について、格式について
5 月～6 月	ゆかたの着付けと帯結び（文庫・花文庫） 実技テスト（ゆかた～帯を結ぶ 10 分）
7 月～10 月	小紋の着付けと帯結び 実技テスト（長襦袢～帯を結ぶ 15 分） きものの文様、家紋、きものの歴史など
9 月 11 日	きもの文化検定受検日

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
総合学習 聴音	1	35	音楽	木村 寿美子 國井 美佐

到達目標等

到達目標	基礎的なソルフェージュ力の充実を図る。音感、リズム感等を養い、読譜力の向上につなげる。
教科書	なし
副教材	なし
評価方法	学期毎に聴音の試験を行う。
教科担任より メッセージ	個人のレベルに合わせたグループレッスンを行います。不得意な場合も諦めず、続けて努力してみてください。リズムや調性を覚えることによって、音感やリズム感を養ってください。頑張ってください。
準備物等	五線ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1・2 学期	入試対策 単旋律：高音部記号（4/4、6/8 拍子）C: a:（8 小節） 低音部記号（3/4 拍子）C: a:（8 小節） 複旋律：二声（4/4、4/3、6/8 拍子）C:a:（4 小節） 四声体：2/2 C:（4～8 小節）密集配置
3 学期	高校進学準備 単旋律：高音部記号・低音部記号（3/4、4/4、6/8 拍子）C: a: G: e: F: d:（4～8 小節） 複旋律：二声（4/4、4/3、6/8 拍子）C: a: G: e: F: d:（4 小節） 四声体（2/2 拍子）C:（4～8 小節）密集、開離配置

平成 30 年度 相愛中学校 3 年 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	コース	担当教員
総合学習 當相敬愛	1	35	全コース	学年団・他

到達目標等

到達目標	建学の精神である「當相敬愛」を学び、実践する。
教科書	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など
副教材	
評価方法	講堂・教室礼拝、日々の活動の中で評価する。 週 1 回の講堂礼拝をはじめ、様々な宗教法要に参加し、命の大切さや他人を思いやり、自分をも大切にする心を育むことができたか。
教科担任より メッセージ	
準備物等	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など その他、別途指示する。

年間授業計画案

時期	学習内容
通年	講堂礼拝 週 1 回 8 時 25 分～8 時 55 分 教室礼拝 礼拝、校長・学年教員からの法話など 講堂礼拝日以外、8 時 30 分～45 分 毎日、15 時 20 分～30 分 礼拝、日々の糧に基づく学年教員からの話など
4 月	花まつり法要：お釈迦様の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
5 月	親鸞聖人降誕会法要：親鸞聖人の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
7 月	清掃活動
9 月	彼岸会法要
10 月	コーラスコンクール：建学の精神に基づき、活動に取り組む。
12 月	成道会法要：お釈迦様の成道を記念し、建学の精神について考える。 清掃活動
1 月	親鸞聖人御正忌法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。

2 月	涅槃会法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。 清掃活動
-----	--------------------------------------